

超高压電子顕微鏡センター運営委員会議事要旨

日時 平成23年8月1日(月) 午後4時～午後5時30分
場所 超高压電子顕微鏡センター西棟2F会議室
出席者 栖原センター長(電頭)、掛下副センター長(電頭)、保田(電頭)、野末(理)、月田(医)、竹村(歯)、西山(基)、中前(情)、難波(生)、岩本(微)、竹田(産)、小溝(接) 各委員 計12名
欠席者 熊倉(人)、堤(薬)、岩崎(蛋) 各委員 計3名
オブザーバー 西(電頭)、荒河(電頭)
陪席者 山田登喜子、山田ゆりか(研究推進課)

議 事

【報告事項】

1. 平成22年度の教育・研究・支援活動について

配付資料に基づき、平成22年度の研究支援、教育、内部提案型研究、超高压電子顕微鏡連携ステーションの各活動および自己点検評価について、詳細な報告があった。

2. 平成22年度の電頭センター決算について

配付資料に基づき、平成22年度決算報告があった。支出については、事項別に詳細な説明があった。

3. 「電子光学基礎研究共同研究部門」特任教員(企業からの出向者)の契約更新について

配付資料に基づき、超高压電子顕微鏡センター運営委員会(持ち回り)審議の結果について、特任助教(常勤)の契約更新が可決されたことの報告があった。

4. その他

その他、以下の報告があった。

- ・超高压電子顕微鏡センター要覧を作成した。
- ・医学・生物学系共同利用研究報告会について、配布資料に基づき案内があった。
- ・前センター長 森 博太郎名誉教授が第55代日本顕微鏡学会会長に就任された。
- ・荒河 一渡准教授が大阪大学功績賞(研究部門)を受賞した。
- ・第1号電子顕微鏡が「第一号磁界型電子顕微鏡および関連資料」として国立科学博物館の重要科学技術史資料(未来技術遺産)に登録される。
- ・「電子光学基礎研究共同研究部門」について、招へい教授2名の契約を更新した。

【協議事項】

1. 平成23年度の利用申請について

回覧資料に基づき、平成23年度の利用申請状況について報告があった。今後も積極的に利用申請を受け入れたい旨発言があり、原案のとおり異議なく承認された。

2. 平成23年度の電頭センター予算について

配付資料に基づき、平成23年度予算案の説明があった。支出については詳細な説明があり、種々意見交換が行われた後、原案のとおり異議なく承認された。

3. 教員採用計画について

配布資料に基づき、助教（常勤）を公募中であることの説明があり、質疑応答の後、異議なく承認された。引き続き、「国立大学法人大阪大学における教員の任期に関する規程」における「再任に関する事項」について意見交換を行い、今後も協議を継続することになった。

4. 副センター長の選出について

副センター長の研究科長就任に伴う改選について、満場一致でセンター専任教授を後任の副センター長に選出した。この選出に伴い、現副センター長は、3号委員（平成22年4月1日から2年間）として留任し、新副センター長は1号委員（平成23年8月26日から2年間）及び2号委員（平成23年4月1日から2年間）を兼任することの説明があった。

5. その他

1) 「任期付教員中間評価・再任審査に関する内規」の制定及び中間評価の実施について

配付資料に基づき、「任期付教員中間評価・再任に関する内規」の制定の趣旨及びその内容について説明があり、協議の結果異議なく追認された。この内規に従い、電頭センター専任准教授1名に対して中間評価を実施したことの報告があり、審議の結果、異議なく承認された。

以 上